



問

地域住民との
ふれあいごみ拾いデー
を提案します

通学路にごみが落ちてい
ることがあります。そこで、
地域住民と一緒にごみ拾い
をする日をつくるというの
ではと考えました。

地域住民と交流し、仲を
深めながら、町もきれいに
なると、みんなが笑顔にな
ると思います。

また、この取り組みを広
報紙などで広めることで、
たくさんの人に協力しても
らえるのではないかと考え
ます。

コロナ禍により、地域交
流が少なくなっていると感
じます。このような機会
を通じて、住民の顔を知る
と、子どもたちも安心して
生活できると思います。

答
提案の実現を
ぜひ検討したい

ごみ拾いという環境美化
の取り組みを、地域交流に
結び付けるといご提案に
とても感心しました。

隣の人もよく知らないな
ど、犯罪や災害対応の観点
からも、地域交流がないこ
とは心配すべきことです。

そのため、町では地域交
流や支え合いの精神を育む
ため、地域住民による活動
やイベント開催への支援を
行っています。また、復興
まちづくりセンター「にじ
いろ」を交流と住民活動の
場として提供。さらに、社
会福祉協議会と協力し、「地
域サロン」や「子ども民生委
員」など、気軽に集える環
境づくりも進めています。
議員のご提案は、本町に
とつても新たな切り口であ
り、実現できな
いか、ぜひとも
考えてみたいと
思います。



問

女性や若者の意見を
反映する仕組みを
提案します

町議会議員は、経験豊富
な男性議員が多いです。女
性や若者の意見もあつた
方が、より町民の声を反映
できると思います。女性や
若者の意見を届けられる
仕組みは町にありますか。

私は、若者の声を反映す
るために、町議会議員選挙
に、インターネットでも投
票できる仕組みをつくる
ことを提案します。また、
女性の声を反映できるよ
うに、議員の男女比を同じ
くらいにしたらよいので
はと考えます。

広安西小6年
浦本英奈 議員



答
多様な意見を町政に取り入れる
工夫をしている

町は、多様な人々の意見
を町政に取り入れるための
工夫をしています。

たとえば、町の将来像を
描く総合計画で、子育て中
の女性や高校生以上の若者
など、幅広い立場・世代の
意見を反映。また、「まし
き便」により、町民などが
いつでも町へ提案・意見で
きます。

次に、インターネット投
票については課題が多く、
現在の法律では認められて
いません。町も「ましき
女性みらい塾」を開催する
など、女性が活躍するため
の支援を進めています。

問

惣領橋の道路の舗装を
進めてほしい

通学で使う惣領の道
路がありますが、惣領
橋の両側の道路は地震
後整備が進んでおらず、道が
デコボコしていて、角度も
急なため、車のバンパーを
傷つけたり、歩行者や自転
車での通行がとてもしにく
かったりしています。対応
をお願いします。

広安小6年
片岡照珠 議員

